

## 第2部 自然保護の現状と対策

## 第2部 自然保護の現状と対策

### 第1章 自然保護の必要性

本県の自然環境は、今日まで他県に比べ比較的良好に保存されてきたが、近年市街地周辺の開発が目立ち、また各地で開発用地の取得が巾広く行なわれている。しかもこれらは、ややもすれば公益性を無視し、企業の利益の追求に走る結果、自然環境の破壊をもたらすところとなっている。

自然は人間に対し豊かな精神や、すぐれた能力をはぐくむものであり、健全な生活基盤として日常生活に不可欠な要素である。我々が生活する自然環境を保護し保全するため、これら増大する産業活動に対し、規制し計画的な開発ないしは誘導を講じなければ、我々をとりまく環境破壊は必定であり、長期的視野に立脚した各種施策が必要である。

従来、自然保護関連の法律としては、自然公園法、首都圏近郊緑地保全法等があったが、前者は傑出した自然の風景地をその保護対象とし、また後者は首都圏の近郊整備地帯における近郊緑地の保全をその保護対象としている等その対象が限定されていた。したがって急速かつ全国的に進行しつつある自然環境の破壊を未然に防止する制度としては不十分であった。これらの事態に対処し、自然環境の保全を総合的に推進するための新たな法制の整備が要請されてきた。国においてはこのような観点に立って、自然環境の保全の基本理念、自然環境保全に関する基本となる事項を定めるとともに、自然公園法その他の自然環境の保全を目的とする法律と相まって、自然環境の適正な保全を総合的に推進するため自然環境保全法（昭和47年法律第85号）を制定し昭和48年4月12日施行され自然保護に関する法制は一応整備された。

## 第2章 本県の自然公園の概要

### 1 自然公園の目的と種類

自然公園はすぐれた自然の風景地を保護するとともに、その利用の増進を図り、国民の保健、休養及び教化に資することを目的として設定されたもので、国立公園、国定公園、および都道府県立自然公園を総称したものである。

国立公園とは、わが国を代表するに足る傑出した自然の風景地であり、国定公園とは、国立公園に準ずるすぐれた自然の風景地で、都道府県立自然公園とは、各都道府県のすぐれた風景地をそれぞれ指定したものである。

### 2 本県の自然公園の現況

表2-2-1 鳥取県自然公園面積一覧表

公園別	名称	面積 ヘクタール	県面積349170ヘクタールに対する割合
国立公園	大山隠岐	13,531	43 %
	山陰海岸	1,524	
	小計	15,055	
国定公園	氷ノ山後山那岐山	7,210	25 %
	比婆道後帝釈	1,437	
	小計	8,647	
県立自然公園	三朝東郷湖	1,546	57 %
	奥日野	4,278	
	小計	19,739	
自然公園合計		43,441	125 %

#### (1) 国立公園

ア 大山隠岐国立公園（昭和11年2月1日指定  
昭和38年4月10日追加指定）

中国山脈の最高峰伯耆大山（1711メートル）を中心とする山岳地帯は、鳥根県の隠岐島、鳥根半島の美保ノ関、日御碕、出雲大社の三地点と、山陰の田市に近い火山・三瓶山を合せた海陸に及ぶ変化のある公園である。

大山はトロイブ火山であるが、西方からみると富士型の美しい形なので、伯耆富士と呼ばれている。東側はこれと全く反対で、北の壁と呼ばれる

ルプス的な岩壁でそそり立っていて、女性的な面と男性的な二つの面を持っている。日本海に近くそびえるので、標高以上に高くみられ、裾野原野が美しい。山頂からはナイフノッジの縦走がつづきスリルがある。主峰の北には矢筈山、勝田が山、甲が山の火山群峰がつづいている。

火山の中腹はフナの原始林におおわれていて、新緑紅葉がすばらしく、また、海岸部に多くみられているクロマツがかなり標高の高いフナの成林がみられるような所で成育しているのが珍しい。山頂には高山植物群落があり、キャポクの群落がみられる。海に近いので島根半島、中ノ海の展望がすばらしい。

樹水原、豪円山の一帯は、関西第一のスキー場でリフトも多く九川方面からの利用も多い。夏はキャンプが盛んである。大山は修験道の盛んであった所で、大山寺 大神山神社などの社寺に数多くの僧坊が歴史を物語っている。大山鏡ヶ成には国民休暇村(全国最初)があり、大山の南につづく蒜山は上・中・下蒜山の三峰とそれにつづく高原地帯と共にレクリエーションの中心となっている。

#### イ 山陰海岸国立公園(昭和38年7月15日指定)

鳥取県の鳥取砂丘から、京都府の網野町まで延長75キロの日本海岸の公園である。鳥取砂丘、浦富海岸につづいて、但馬御火ノ浦、香住、玄武洞、城崎温泉、久美浜湾など秀れた景勝地がつづいている。

この辺の海岸は、地図でみると平凡のように見えるが、実際には小さいながらも湾入、岬、島々と変化が多く、至る所に美しい海岸風景がみられる。地質の公園、岩石美の公園といわれる。地質が各種の噴出岩、第三紀層、深成岩など複雑で、それが美しい層をなしていたり、節理を示している。その上に地盤の隆起、陥没、断層などによって地形が複雑となっており、さらに浸食をうけて断崖となり 洞門 洞窟 石柱となり 奇勝が作られている。

#### (2) 国定公園

##### ア 水ノ山後山那岐山国定公園(昭和44年4月10日指定)

中国山地の東端、鳥取 兵庫 岡山の3県にまたがる脊梁山地一帯で中

国山地第2の高峰氷ノ山(1510メートル)を主峰とし、後山、那岐山など1,000~1,300メートル級の南北に連なる山岳と、音水、芦津などの溪谷、鉢伏、鉢伏、黒岩などのスキーや野営に適した高原を含んだ公園である。

鉢伏山から氷ノ山、後山、大が仙に至る山稜部は全体に丸味を帯びた準平原状の山容だが、山腹は侵食により急傾斜をなしている。特に各河川の源流部は侵食により音水、赤西、芦津などの溪谷美や雨滝霧カ滝などの特異な瀑布群がみられる。

これらの山々の中腹または山ろくには畑カ平、鉢伏、兎和野、黒岩などの高原がある。

公園一帯には、自然林が各所にみられ、フナはこの公園の主要な山岳の山稜部や溪谷に発達する植生で、標高700メートル以上で群落をなしている。特に氷ノ山山頂付近は、フナ、シオン、スキ、キャブボクなどの群落がみられ、古生沼はヤチスゲ、アイハソウなどの湿原植物でおおわれている。三川山、後山はシャクナゲがある。

#### イ 比婆道後帝釈国定公園(昭和38年7月15日指定)

中国山脈のほぼ中央にある比婆、道後船通の山々と、南にある帝釈峽を含んだ公園である。

標高は約1,200メートルで、山頂部はゆるやかな準平原をなしている。この一帯の森林は砂鉄製錬のために、永年にわたって伐採されてきたので放牧地、草原となっている所が多く、快い草原風景を呈しており、ツツシの名所もある。比婆山のイチイの大木林と、フナの原始林は貴重な植物景観となっている。

帝釈峽は山岳地帯の南約16キの地点にある石灰岩の溪谷で、付近には石灰岩の作るカルスト地形がよく発達し、トリーネ(地鉢)、ウハーレ(複合地金帯)、ホリエ(石灰盆地)などが見られる天然橋の雄橋、白雲洞などがある。湖水の沿岸は、森林もよく野生猿がみられる。

#### (3) 県立公園

##### ア 三朝東郷湖県立公園(昭和29年4月1日指定 昭和39年6月1日追加指定)

この公園は、三朝町の一部と東郷町の全部、羽合町の大部分、倉吉市の一部を含めた15461ヘクタールで東伯郡の東端に位し(因幡伯耆の国境)南は岡山県美作に中国山地をへだてて接し、西は小鴨川に北は日本海にの

ぞんだ県のやや中央部に位している。この区域は三朝 東郷 浅津の温泉地があり 景勝地としては、小鹿溪 東郷池 史跡名勝としては三徳山 打吹山等がある。東郷池畔一帯は、20世紀梨の果樹園となっている。

イ 奥日野県立公園（昭和39年6月1日指定）

この公園は、日野郡日野町、日南町の日野川水系を基幹として日野町の古峠山、根雨町塔ノ峰、鶴ノ池、黒坂庵山、日野川溪流、日南町の石霞溪、菅沢ダム、花見山などを含む4,278ヘクタールの景勝地である。

表2-2-2 自然公園の利用状況

公園名		年度				
		42年	43年	44年	45年	46年
国立公園	大山隠岐国立公園	1,178,939人	1,395,000人	1,646,000人	1,962,000人	2,064,400人
	山陰海岸国立公園	1,595,880	1,911,000	1,789,000	1,930,000	2,060,900
	小計	2,774,819	3,306,000	3,435,000	3,892,000	4,125,300
国定公園	氷ノ山後山那岐山国定公園	—	100,000	112,000	122,752	148,960
	比婆、道後、帝釈国定公園	17,607	21,000	22,000	24,112	25,631
	小計	17,607	121,000	134,000	146,864	174,591
県立公園	三朝東郷湖県立公園	962,757	1,146,000	1,301,000	1,420,000	1,525,100
	奥日野県立公園	不明	100,000	103,500	113,436	120,582
	小計	962,757	1,246,000	1,404,500	1,533,436	1,645,682
合計		3,755,183	4,673,000	4,973,500	5,572,300	5,945,573

### 第3章 自然保護に関し講じた施策

#### 1 自然保護基本調査の実施

本県の自然保護対策の基礎資料にするため、昭和47年度鳥取大学自然保護研究会に鳥取県の自然（地形、地質、動物、植物、景観、災害）学術調査を委託実施した。その概要は別途報告する予定であるが中間報告の結果は次のとおりである。

鳥取県の自然（地質、地形、植物、動物）の現況

本資料は、鳥取大学に委託して実施中の鳥取県自然保護基本調査の中間結果を概説したものである。

##### 1 自然景観（地質、地形）

本県は、南は三郡変成岩類、花崗岩類などの古い地層からなる中国山地と、北は比較的新らしい地層に属する新第三紀層とこれを覆う鮮新世火山岩類が広く分布し、南高北低の地形を示しながら日本海にいたっている。

県内には、大山を筆頭とする秀麗な火山地形が県南地区に分布していることから、一見、高山地は東西に連なっているごとくみられているが、その実、東西方向に明瞭な山脈を形成していない。むしろ、県東部の扇の山～須賀の山、中部の三国山～若杉山、西部の三平山～道後山のごとき北東～南西方向に並走する3つの山地が明瞭であり、これらはいずれも海拔1,000m以上に達している。そしてこれらの山地には、智頭町の芦津溪、三朝町の小鹿溪にみられるような侵蝕、削はく作用による峡谷地形、景勝地が各所に形成されている。

一方、海岸線は県内で170kmの延長を有しているが、一般に変化にとほしく、わずかに、岩美郡東部のリアス式海岸、青谷町の長尾鼻、大山山麓沿岸部の波食崖および弓が浜半島がその単調を破っており、その他は一般に砂丘の発達した砂浜海岸である。

地質、地形のなかで特異なところは次のとおりである。

地 質

番号	主たる行政区	地 域 名	対 象 物	特 記
1	国 府 町	菅 野	菅野湿原(泥炭層)	学習参考地
2	〃	宮 の 下	化 石	〃
3	佐 治 村	辰 己 峠	〃	〃
4	三 朝 町	人 形 峠	人形峠第1露頭	〃
5	〃	人形峠, 神倉	人形峠, 神倉ウツン鉱床	〃
6	淀 江 町	高 井 谷	高井谷の湧水	〃
7	日 野 町	金 持	金持礫岩層	〃
8	岩 美 町	岩 井	岩井温泉の後背地	温泉の保護
9	鳥 取 市	鳥 取 市	鳥取温泉 〃	〃
10	〃	吉 岡	吉岡温泉 〃	〃
11	気 高 町	浜 村, 勝見	浜村温泉 〃	〃
12	鹿 野 町	鹿 野	鹿野温泉 〃	〃
13	羽 合 町	浅 津	浅津温泉 〃	〃
14	東 郷 町	松 崎	東郷温泉 〃	〃
15	三 朝 町	山 田, 三朝	三朝温泉 〃	〃
16	関 金 町	関 金	関金温泉 〃	〃
17	米 子 市	皆 生	皆生温泉 〃	〃
18	河 原 町	湯 谷	湯谷湯徴地 〃	〃

地 形

番号	主たる行政区	対 象 物	特 記
1	国府町, 若桜町	扇の山, 氷の山	山岳地形
2	岩美町, 福部村	駟 馳 山	〃
3	鳥 取 市	久 松 山	〃
4	智 頭 町	那 岐 山	〃
5	鹿 野 町	鷲 峰 山	〃
6	河原町, 佐治村	高山, 高鉢山	〃



番号	主たる行政区	対象物	特記
7	三朝町, 泊村, 東郷町 羽合町	三徳山, 鉢伏山, 御冠山, 馬の山	山岳地形
8	倉吉市	打吹山, 高城山	〃
9	大山町, 淀江町	高麗山, 壺瓶山	〃
10	西伯町	金華山	〃
11	日南町	道後山, 大倉山	〃
12	国府町	河合谷高原	高原地形
13	若桜町	広留野	〃
14	国府町	稲葉山	〃
15	智頭町	沖の山, 東山	〃
16	佐治村, 河原町	津無高原	〃
17	鳥取市	岩坪湿原	〃
18	三朝町	俵高原	〃
19	〃	三朝高原	〃
20	〃	高清水高原	〃
21	日野町	鶺鴒の他高原	〃
22	智頭町	芦津峡谷	峡谷地形
23	若桜町	諸鹿 〃	〃
24	郡家町	姫路 〃	〃
25	河原町	三滝 〃	〃
26	佐治村	佐治 〃	〃
27	三朝町	小鹿 〃	〃
28	〃	三徳 〃	〃
29	〃	田郎田 〃	〃
30	〃	大谷 〃	〃
31	日南町	石霞溪 〃	〃
32	岩美町, 福部村	陸上, 羽尾, 浦富, 岩三	海岸地形
33	気高町	酒の津	〃
34	青谷町	長鼻鼻 夏泊	〃

番号	主たる行政区	対象物	特記
35	羽合町	橋津	海岸地形
36	大栄町, 東伯町	由良, 加勢蛇川周辺	〃
37	中山町	御崎周辺	〃
38	米子市, 境港市	弓が浜半島	〃
39	鳥取市	多鯰が池	湖沼地
40	〃	湖山池	〃
41	東郷町, 羽合町	東郷池	〃

## 2. 植 物

本県の気候は、平地部は山陰型気候区に、山間高冷地は中国山地型気候区に区分されており、従って、生息する生物も寒暖両系の生物が混交している。このことは、本県の地質時代、特に第四紀洪積世以後の自然環境の変化と植物の移動、適応性から推測される場所である。

植物の分布を自然植生からみれば、低地では温帯性の植物であるソバキ、ソイ、クキ、タフノキなどの常緑広葉樹林が広く分布しているが、標高400～500m以上ではナフ、アヘマキなどが支配的となる。フナは一般に標高600～700m以上から現れ、800m以上では純フナ帯となり、1,200m以上の山頂部では灌木、草本帯に移行する。一方、自生の南限地帯とされている白兎海岸、大山北麓海岸には、南方系の植物とともに北方系に属するハフ科のハマナスが分布し、寒暖両系の植物が混生している。

鳥取県を代表する植物はいろいろあるが、その中でも特異なものはダイセンキャフボクと海岸地帯に分布する海浜植物である。このほか、高地性の植物として岩美町唐川のカキツバタ群落および県下の800～1,000mの高山に広く分布するフナ純林がある。一方、県下の各地には森林、巨樹が分布しているが、その中でも自然林に近い樗谿公園、久松山、徳尾、三徳山、打吹山、米子城山、大山などはよく知られているところである。

これら植物の群落のなかで特異なものは次のとおりである。

植 物

番号	地 区	植 生 型	注 目 す べ き 種 類
1	岩美町甘露神社の社そう	ンイ林	
2	〃 太田神社の社そう	〃	
3	〃 院内部落周辺	シイ, カシ林	
4	国府町菅野湿原及び神社の社そう	ミズコケ, ミズナフ林	
5	福部村栗谷, 坂谷神社の社そう	常緑広葉樹林	ツバキ, シイ, カコ
6	久 松 山	ンイ, カシ林	
7	覚寺神社の社そう	シイ林	
8	鳥取市香取の意上奴神社の社そう	ンイ, カシ林	ノイ, カノ, タフ, カコ, ノダ類
9	〃 御熊神社とその周辺	シイ林	
10	〃 伏野神社の社そう	〃	
11	〃 細見神社の社そう	〃	
12	河原町三谷部落神社の社そう	サカキ林	
13	用瀬町頭巾山	アカマツ混交林	ヒノキ, アカカン, イヌブチ, ナツツバキ
14	〃 洗足山	〃	ヒノキ, ヒメコマツ, フナ, ミゾナフ
15	〃 犬山神社の社そう	カン, シイ林	サカキ, カコ, ツクハネガン, ウフシロカン
16	智頭町虫井神社の社そう	カン林	シラカン, タフ, ケヤキ, フナ
17	大 江 神 社	ンイ林	
18	扇 の 山	フナ, ミズナフ林	
19	陣 鉢 山	〃	
20	氷 の 山	〃	キャフボク, コケモモ, オーシモツケ
21	三 室 山	〃	

番号	地 区	植 生 型	注 目 す べ き 種 類
2 2	若桜町糸白見弁天谷	アカマツ混交林	
2 3	東 山	ブナ, ミスナフ林	
2 4	若桜町吉川部落 1282m峰	〃	
2 5	沖 山	〃	
2 6	智頭町新田部落 1040m峰	風衝低木林	
2 7	那 岐 山	風衝低木林及びブナ林	ヒノキ
2 8	河原町小河内部落周辺	シフカン, シイ林	
2 9	〃 北村の権現の森	常緑混交林	ツバキ, タフノキ
3 0	佐治村余戸部落の神社の社そう	カン林	
3 1	〃 余戸の三原高原	ススキ, 風衝低木林	アカモノ, マンネンスギ
3 2	〃 南平国有林	フナ, ミスナフ林	
3 3	三国山, 高鉢山, 高山	〃	シマイヌワフビ, シャクナゲ
3 4	鷲 峰 山	〃	
3 5	鹿野町鹿野城跡	タフノキ, シイ林	
3 6	三朝町中津佐谷越湿原	ミツカンワ	
3 7	青谷町八葉寺川周辺	常緑広葉樹林	ツバキ, タブ, シダ類
3 8	東郷町今庵, 漆原部落の滝	〃	アスナロ, カゴ, タフノキ, シダ類
3 9	橋津の海岸	ノダの群落	
4 0	打 吹 山	常緑広葉樹林	シイ, タブ
4 1	三徳山, 小鹿溪	フナ林, カシ林, 河畔林	
4 2	人 形 仙	ササ草原	アカモノ, ココメクサ, イワンア
4 3	三朝町田代部落 1073m峰	風衝草原	ノカノヤス, アカモノ

番号	地 区	植 生 型	注 目 す べ き 種 類
44	若杉山, 津里山	風衝 ススキ草原	アカモノ
45	蒜 山	フナ, ミスナフ林	
46	中山町下甲部落	ハマナス, ハマヒ サカキ群落	
47	大山町本宮部落周辺	ノハキ, モチノキ 林	ノタ類
48	米子市湊山	シイ林	イヌヒワ, ヤマモモ, シダ類
49	金が谷, 毛無山	ブナ林	
50	日野町庵山	カン林	スキ, ノックナケ
51	花 見 山	カンワ低木, 風衝 草原	アカモノ
52	道 後 山	風衝草原, 湿地	アカモノ, シロモノ, レンケ, ソンシ
53	船 通 山	フナ林, 河畔林	イチイ

### 3 動 物

動物においても植物と同様南北両系の混交がみられる。これを鳥類でみれば、本県には、本邦の野鳥のうちその約半数にあたる200種が生息し、ノヒタキ、カワカフスなどの夏鳥と ヤマホホシロ、カンフタカなどの冬鳥が共生している。特に、大山には168種の野鳥が確認されており、野鳥の楽園を形成している。大山以外では鳥取市の樗谿公園、関金町の泰久寺に多くの鳥が生息していることが知られている。

一方、小型動物に属する昆虫も非常に多く、大山に限ってみても1,000種を越すという。そして、エソセ などの北海道以北の昆虫から、オオバナタルなどの南方系昆虫も生息している。

本県における大型哺乳類としては、明治以前にはカモンカ、オオカ の生息が知られていた。しかし近年では、これらにかわり、ソキノワクマ、シカ、イノシシなどの生息が知られている。これらも最近では、急激にへりつつあると言われている。このほか、中型哺乳類として、キツネ、タヌキ、アナクマ、アライグマ、イタチ、ノウサキ、エチウサキ、小型哺乳類として、クマ、ウヘチグサ、カワネズミ、イヌコウモリ、キタカノコウモリ、ハノ

カネズ , アカネズ , ホンシュウモモンガ, リスなどがいる。小型哺乳動物として大山に生息しているヤマネは, 本邦特産の一属一種の珍獣として知られている。しかしながら, 県下の動物の中でも最も代表的なものは, 中国山地の溪流地, 西伯郡東長田地区に生息する "生きている化石、オオサンショウウオ" であろう。

本県に生息する動物は, 小型から大型までその数が多いため, 本資料では特異なものに限って記載するものである。

動 物

番号	主たる行政区	地域名	種類相	特記
1	鳥取市	千代川河口	水鳥(コハクチウ, カモ, サギ, シギ)	コハクチウの住める環境とすること
2	〃	湖山池	水鳥(カモ類), アオサキ, オオバン, ハム, オオヨシキリ, ヨシゴイ	
3	〃	久松山山系	小鳥(カフ類, ケフ類, キビタキ), 蝶(キマダフルリツバメ), 甲虫(カミキリムシ類), ホタル, カスマサンショウウオ, シュレーゲルアオガエル	伐採の中止
4	〃	野坂湿原	ハッチョウトンボ	
5	〃	横枕 ~ 猪子	ホトケドジョウ	
6	〃	河内 ~ 安蔵	カジカ	
7	岩美郡	岩美町院内	モリアオガエル	
8	〃	唐川, 宝殿付近	ハッチョウトンボ, 蝶(ヒロオビミドリシジミ, キマダフルリツバメ)	
9	〃	河合谷高原	小鳥(ブッポウソウ, オオル), セッカ), モリアオカエル, 甲虫(カミキノムシ類), 蝶(ギフチョウ, シータアハ, ウスイロヒウモンモドキ)	特に雨滝付近

番号	主たる行政区	地域名	種類相	特記
10	八頭郡	扇の山一帯	イヌワン、オントノ、リス、小鳥(コノハスク、カフ類、ホトトキス)、蝶(ミトノシシミ類、ウスイロヒョウモンモトキ)	イヌワンの保護を
11	〃	陣鉢山	イヌワン、クマタカ、小鳥(カフ類、ケラ類、ソントノ)	
12	〃	水の山	クマ、サル、ヤマネ、モモンカ、イヌワン、小鳥(コマト)、ウノ、カマクク)、フノボクノウ、メアノ!	イヌワン、ヤマネ、亜高山性の小鳥の保護を
13	〃	水の山南斜面	クマ、サル、イヌワン、クマタカ	
14	〃	三室山	〃	
15	〃	東山(若桜谷)	クマ、サル、イノノノ、リス、イヌワン、クマタカ	
16	〃	〃(智頭谷)	クマ、小鳥(コノハスク、ヤマセ、)	森林保存良好
17	〃	沖の山	クマ、小鳥(コノハスク)	
18	〃	大江の奥	イノノノ、クマタカ	
19	〃	那岐山	小鳥(カフ類)、甲虫(カミキノムシ類)	
20	〃	洗足山	ヒメハルセ、蝶(キノノマ、トノシシミ)	
21	〃	波多の台	蝶(ウスイロヒョウモンモトキ)	
22	〃	南平国有林	小鳥(カフ類、ケフ類)、蝶(ウスイロヒョウモンモトキ)	
23	〃	高鉢山	イワナ、クマタカ、小鳥(ヤマセ、カフ類、ケフ類)、蝶(ミトノシシミ類)	
24	〃	三国山高山	小鳥、ケフ類、カフ類)	

番号	主たる行政区	地域名	種類相	特記
25	八頭郡	円通寺～河原	アエ, カマキノ	
26	気高郡	酒津海岸	ウミネコ, ウウ	
27	〃	鷲峰山	小鳥(カフ類, ケラ類), 蝶(キフチョウ)	
28	〃	殿～矢原	カワシンシユカイ	
29	東伯郡	天神川河口	水鳥(ガン, カモ, ソキ, チト), サキ類)	天神橋まで 保護を要す
30	〃	北条砂丘	ンチ, チトノ, マツムシ, カンタン, スズムシ	
31	倉吉市	打吹山	小鳥(カフ類, オオル), キヒタキ), モリアオカエ ル, 蝶(キフチョウ, キマ タフル)ノハメ)	
32	東伯郡	羽衣石城	蝶(オオムフサキ)	
33	〃	三徳山	イワナ, 小鳥(カフ類, ケ フ類, ヤマセミ, カワセミ) 蝶(ヒサマツミトノシジミ, キノシマミトノシジミ), クマタカ, ヒメハルセミ	
34	〃	高清水高原	小鳥(カフ類, ケラ類)	
35	〃	加谷～木地山	カンカ	
36	〃	曹源寺川の支流	ハノサキ	
37	〃	福山	〃	
38	〃	三軒屋～大谷	イワナ, ママメ, ヤマセミ	
39	〃	関金	ホタル	
40	〃	青水川	ハノサキ, イワナ	
41	〃	上蒜山	小鳥(ホトトキス, カフ類, アブ類)	森林良好
42	〃	大父木地	フチサノノクウオ	
43	米子市	日野川河口	水鳥(ソキ, チトノ, マモ, カイソフ) オオソギ ノ	



番号	主たる行政区	地域名	種類相	特記
44	米子市	城山	小鳥(カラ類, ケラ類), 蝶(アゲハ類)	
45	日野郡	毛無山	小鳥	
46	//	鶺鴒の池	ブッポウソウ, カモ類	
47	//	別所付近	蝶(ウスイロヒョウモンモドキ, セセリチョウ類)	
48	//	滝山公園	ハンザキ, カジカ, モリアオカエル	
49	//	印賀付近	ブッポウソウ(営巢)	
50	//	花見山	エゾセミ, コエソゼミ, 蝶(ゴマンシミ, ミトリンジミ類)	
51	//	三国山	蝶(ミドリリンジミ類)	
52	//	道後山	蝶(ギフチョウ, ミトリンジミ類)	
53	//	三国山	小鳥(ホトトキス, カッコウ, カフ類, ケフ類)	
54	//	船通山	小鳥( // )	

## 2 自然保護地の確保

大山隠岐国立公園のすぐれた景観を保護するため、つぎのとおり自然保護用地を取得した。

表2-3-1 自然保護用地の取得状況

公園名	45年度	46年度	計	備考
大山隠岐国立公園	ha 30	ha 72.5	ha 102.5	日野郡江府町大字御札字木谷

## 3 自然公園等施設整備事業

自然環境の保護を図りながら国立公園等における利用の増大に対処するためつぎのとおり施設整備を行った。

表2-3-2 自然公園等施設整備状況

(単位 千円)

年度 区分	昭 4 5 年		昭 4 6 年		昭 4 7 年		計
	規模内容	事業費	規模内容	事業費	規模内容	事業費	
大山隠岐 国立公園	(国補事業)	千円	(国補事業)		(国補事業)		
	榎原駐車場	8 0 0 0	大山寺駐車場舗装	2 0,0 0 0	(1)大山頂上歩道	2 2 0 0	
	延長 137m		舗装面積		延長 1821m		
	中員 48m		13,864.3m <sup>2</sup>		柵延長 1,712m		
	(単県補助)		うち取付道路		制札 43本		
	大山寺駐車場防犯	7 0 0	2,198.4m <sup>2</sup>		(2)清掃設備	3,0 0 0	
	灯				(イ)ごみ焼却炉		
	水銀灯 4基		(単県事業)	1,7 0 0	(ロ)空かん圧縮機		
	他ハンドボール		大山寺バス発着所		(ハ)ガラス粉碎機		
			舗装 1,455m <sup>2</sup>		(国直轄事業)		
(国直轄事業)		(国直轄事業)		鏡ヶ成駐車場	4,0 0 0		
大山寺野営場整備	6,6 0 0	大山寺野営場整備	4,5 3 0	園地区駐車場			
(1)駐車場		洗場, 便所, 電		715.61m <sup>2</sup>			
延長 95m		気給排水一式		野営場駐車場			
中員 18m		広場整備		1,695.73m <sup>2</sup>			
(2)洗場 3棟		鏡ヶ成国民休暇村	8,7 1 0	計 2,411.34m <sup>2</sup>			
鏡ヶ成国民休暇村	17,5 0 0	整備事業					
整備事業		(1)園路, 暗渠排水					
(1)駐車場及び道路		(2)野営場					
新設		(3)駐車場					
(2)野営場整備							

年度 区分	昭 4 5 年		昭 4 6 年		昭 4 7 年		計
	規 模 内 容	事業費	規 模 内 容	事業費	規 模 内 容	事業費	
	(3)野営場洗場, 便 所等新築 洗場 2棟 使所 2棟 計	37800	計	34,940	計	9200	81,940
山陰海岸 国立公園	(国補事業) (1)鳥取砂丘道路舗装 延長 1,602m 巾員 5.9m~7.2m (2)城原園路 延長 845.5m 巾員 1.5m  (単県補助) 鳥取砂丘道路沿道修 景美化事業 計	13,500  3100  375 16975	(国補事業) (1)城原園路 延長 663m 巾員 1.5m (2)清掃設備 (イ)ごみ焼却炉 (ロ)空かん圧縮機 (ハ)カフス粉碎機 (ニ)ごみかご 28こ (単県補助) 鳥取砂丘道路沿道修 景美化事業 計	5,000  2,415  286 7701	(国補事業) 鳥取砂丘道路 延長 648.6m 巾員 7m アスファルト舗装 附帯工事 延長 203.6m 巾員 7m アスファルト舗装 (単県事業) 鳥取砂丘道路補償工 事 計	29,200    6,700 35,900	60,576
水ノ山 後山 那 岐山固定	(国補事業) 雨滝歩道整備 延長 442.7m	2000	(国補事業) 雨滝園地整備 1,018m <sup>2</sup>	2,000	(国補事業) 雨滝歩道 延長 1,852.5m	3,400	

公園	巾員 15m 計	2000	計	2000	巾員 15m 計	3,400	7,400
県立公園 施設整備 費	(単県補助) (1)滝山園地整備 伐開 43,200m <sup>2</sup> 伐開 41030m <sup>2</sup> 桜 200本植栽 (2)三徳山公衆便所整 備 1棟 ノロク平屋建 83m <sup>2</sup> (3)鉢伏山給水施設整 備 ホンプ施設及び 配管一式 (4)馬ノ山車道整備 延長 3351m 巾員 4 m (5)打吹山歩道整備 延長 9045m 巾員 3 m 計	500 500 500 1000 500 3000	(単県補助) (1)打吹公園公衆便所 整備 1棟 補強コンクノー トブロック平屋 建 2647m <sup>2</sup> (2)馬ノ山車道整備 延長 6537m 巾員 4 m (3)鉢伏山整備 駐車場整備 1,875m <sup>2</sup> 附帯施設一式 (4)滝山歩道 延長 826m 巾員 15m あづまや 鉄骨トタンブキ 3棟 計	500 1,200 1,000 1,300 4000	(単県補助) (1)打吹公園歩道 延長 4917m 巾員 2.0m (2)滝山歩道 延長 5168m 巾員 10m 張芝 366m <sup>2</sup> 計	500 900 1400	8400
	合 計	59775		48641		39900	148316

#### 4 自然公園の管理

自然公園の保護を図るため、国立公園および国定公園には特別保護地区及び特別地域が指定されており、その区域内で工作物の建築・立木の伐採・土地形状変更 広告物看板等の設置をする場合は、環境庁長官または都道府県知事の許可をうけなければならないこととなっている。

県立公園は、現在特別地域の指定は行っていないが 自然保護が強く叫ばれている今日この指定を早急に行う必要がある。

国立公園の管理は原則として国が行うこととされており 大山隠岐国立公園地域の管理業務を担当するため、大山寺に管理員事務所が設置されており、このほか、県下主要自然公園地域に29名の自然公園指導員が配置され管理にあたっている。

表2-3-3 自然公園許認可状況

公園名	45年度		46年度		47年度		計	
	工作物等	事業	工作物等	事業	工作物等	事業	工作物等	事業
大山隠岐	47	9	41	17	35	12	123	38
山陰海岸	40	8	78	7	131	13	249	28
水ノ山、後山 那岐山	4	1	3	1	5	1	12	3
比婆道後帝釈	1	—	1	—	2	—	4	—
計	92	18	123	25	173	26	388	69